

「今あるものを残しながら新しい価値観を」

兵庫県小野市にある小野市立小野南中学校は1980年に 建築された、「かしこく やさしく たくましく」をスローガン に小中一貫教育を目標に掲げる中学校です。

今回当社が携わった小野南中学校の長寿命化改修工事の 大きなテーマは安全性、快適性を求めながら空間的な 広がりを作り出す、ということでした。

小野市が進める学校長寿命化改良計画に基づき、既存の 構造を残しながら建物の機能や性能を現代の水準まで 引き上げ、将来を担う子供たちに素晴らしい学び舎を提供 すべく長寿命化改修工事を行いました。

Before

■ POINT 1 校内のバリアフリー化

車いす利用者も快適に移動が可能なようにエレベーター 討することで広く明るく清潔なバリアフリー を新設、また廊下の段差を解消しました。



入り口の段差を解消し、トイレ配置の再検 対応トイレになっています。



POINT 2 体育館 (アリーナ/武道場)

照明のLED化や足腰に優しい新素材の床材を導入し、快適性、安全性に配慮しました。









畳の新調はもちろん、 多様な用途に対応できる 多目的スペースを備えた 利便性の高い施設となっ ています。

POINT 3 交流スペース

多目的スペースを適切な大きさへ変更し、柔軟性のある 空間を設けました。







POINT 4 耐震補強

柱や梁で作られたスペースに対して斜めに補強材(鉄骨ブ レース) を入れることで建物の損傷や倒壊を防ぎ耐震性を 高めています。



Creation